

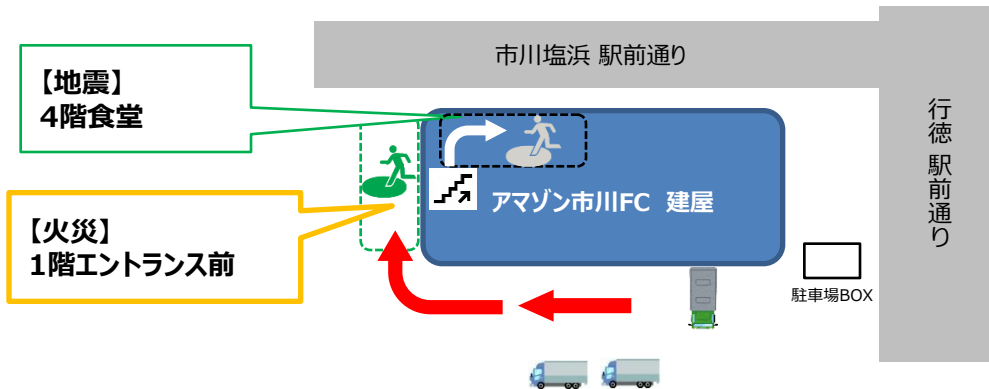
# NRT1 基本情報

## ■ 受付場所と連絡先

部門	受付場所	稼働時間	担当部署	連絡先
入荷	警備BOX	8:00 - 6:00月-金 8:00 - 21:00土-日	インバウンド 入荷受付	080-3028-3834
出荷積込	A7-16ドック	8:00 - 18:00 21:00 - 6:00	シップドック アウトバウンド	シップドック担当 080-4021-5069 ヤマト駐在 080-6698-9658 アウトバウンド 080-4329-7562
集荷	A18-19ドック	8:00 - 6:00	シップドック アウトバウンド	アウトバウンド 070-1241-0803
返品積込	A21ドック	9:00 - 18:00	ベンダーリターン 受付担当	090-9834-1876
緊急連絡先	警備室直通	24h		090-6013-5729

\*天候などの理由で受け付け時間等の変更がある場合があります。

## ■ 避難経路



### ■ 地震（震度5以上もしくは津波警報の場合は避難を行います）

避難集合場所：屋内避難場所

- ① 揺れを感じたら、周囲の安全を確認し、エンジンを止め車から出る。
- ② 放送に従い、屋内に入り階段で4階へ避難する（車両はドアロックをせず、キーをつけたままにする）

**\*津波リスクがあるため、車両を置いてすみやかに階段で4階へ上がってください**

### ■ 火災

避難集合場所：屋外避難場所

- ① 非常ベルが鳴ったら、周囲の安全を確認し、エンジンを止め車から出る。
- ② 放送に従い、1階エントランス前避難場所へ歩いて移動する（車両はドアロックをせず、キーをつけたままにする）

**\*トラックヤードを大勢の人が通るので、人身事故防止のため車両の運転はしないでください**

# NRT1 基本情報

■ 受付可能な車両 (レバラーの数には限りがありますので原則エアサス車でご来構下さい。)

Outbound		
トラック形状	受け入れ可否	備考
2t トラック	○	※標準ドック高±20cmの荷台高受け入れ可能
4t トラック	○	
10t トラック	○	
エアサス車ではないトラック	×	
ウィング車(フォークリフト横降ろし)	×	
ウィング車(後方ハンドリフト降ろし)	○	
バン	×	
軽バン	○	
軽トラック	×	
荷台露出しているトラック	×	
コンテナ車 (海コン・鉄道コン) (横開き不可)	×	
コンテナ車 (海コン・鉄道コン) (妻開き可)	×	
トレーラー	×	
乗用車	×	
冬用チェーン装着車両	○	
スタッドレス/ミックスタイヤ装着車両	○	
※その他注意事項	特になし	
受付可能な荷台の高さ	標準ドック:110cm 対応可能高さ:100cm ~ 120cm (2t車特例有) ドックレバラー設置:あり 設置箇所:A8 ~ A21 レバラー設置ドック:105cm 対応可能高さ:95cm ~ 123cm	
ラッシングバーの置き方	指定された枠内に設置	

Inbound		
トラック形状	受け入れ可否	備考
2t トラック	×	
4t トラック	○	
10t トラック	○	
エアサス車ではないトラック	×	
ウィング車(フォークリフト横降ろし)	×	
ウィング車(後方ハンドリフト降ろし)	○	
バン	×	
軽バン	×	
軽トラック	×	
荷台露出しているトラック	×	
コンテナ車 (海コン・鉄道コン) (横開き不可)	×	
コンテナ車 (海コン・鉄道コン) (妻開き可)	×	
トレーラー	×	
乗用車	×	
冬用チェーン装着車両	○	
スタッドレス/ミックスタイヤ装着車両	○	
※その他注意事項		
受付可能な荷台の高さ	標準ドック:110cm 対応可能高さ:100cm ~ 120cm ドックレバラー設置:あり 設置箇所:A1 ~ A5 レバラー設置ドック:105cm 対応可能高さ:95cm ~ 123cm	
ラッシングバーの置き方	指定された枠内に設置	



# 空RB3本連結バンド運用手順

1.A11ドックの受付デスク脇に  
設置されているバンド2本を取る



2.車内で空RB3本の両脇に2本のバンドを取り付ける



3.一番内側のRBを組み立てる  
4.RBの開口部を両手でしっかり持ち、移動させる



5.FC内へ運搬が完了したら**バンド着用**のまま作業者へ引き渡し。

1～5を繰り返し車両内ロールボックスをFC内へ搬送する。

# その他

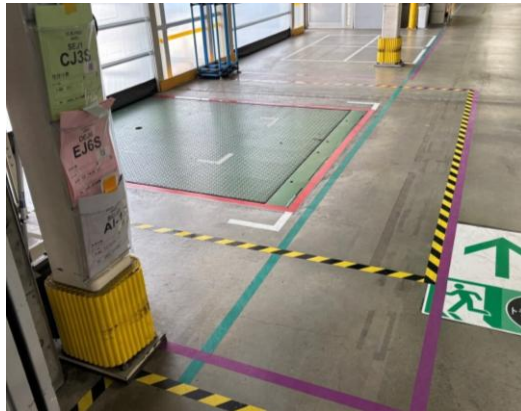
## ■ FCでのロールボックス搬送ルール

【ドライバー様の作業範囲について】

・拠点作業者の指示に従い、ドック前に置かれたRBまたは拠点作業者から渡されたRBを荷積みしてください。

紫のセキュリティラインを超えてRBを取りに行く、または搬送することは厳禁です。

※体調不良等で紫のセキュリティラインを超えて移動する必要がある場合は、必ず拠点作業者へお声がけください。



【傾斜部での作業について】

・ヤマトロールボックスについて、原則、傾斜・段差の場所では、ロールボックス転倒を防止するため、進行方向に対して背面を横向きにして運搬をお願いします。



【JPロールボックスの作業について】

・JPロールボックスは畳んだ状態では運ばず、必ず底板まで組立てた状態で搬送をお願いします。

